

民間委託試行の検証項目について具体的な提案へ……考える会

上越市の学校給食を考える会（仲田紀夫、杉本敏宏議員など6人が代表委員）は24日、これまでの運動の到達点を確認し、今後の運動方向について話し合いました。

このなかでは、「2万8千を超える署名数はすごいことだ」「今回の民間委託契約を分析する必要がある」「市教委の検証項目では学校教育の一環として行われているかどうかをどう検証していくか具体的につかめない」などの発言が相次ぎました。

上越市の学校給食を進展させていくためには、今回の試行をしつかり見つめていくことが重要課題のひとつとの認識で一致。その結果、市教委に、連休明けまでに検証項目について更に検討を深め、新たな提案をしていくことを確認しました。

市教委が受託業者の業務について、委託仕様書に基づき、栄養士などによる毎日の目視と学校及び市に提出される諸帳簿の点検などにより検証する内容は以下の通りです。

《安全衛生管理について》…略

《業務内容について》

委託契約書・委託仕様書の業務が安定的に行われているか。調理師の資格を持った正規職員が2人配置されているか。

委託期間中、調理員が継続的に業務に従事しているか。献立内容に応じて柔軟な人員配置が行われているか。

時間までに調理が終了し、配膳が完了しているか。配缶、配食数に間違いはないか。食材の検収、下処理が確実に行われているか。

食器器具等の洗浄、消毒、保管は確実に行われているか。

《その他》

学校行事への積極的参加がなされているか。



子育て支援課、通園バスの新たな運行を示唆…牧保育園などで

牧保育園で行われた通園バス制度統一の説明会において、子育て支援課幹部から注目すべき発言がありました。

「現在、通園バスが運行されていない園については、今後ニーズが高まってくれば検討課題とする」とのべたのです。同様の発言は牧と同じく通園バスが運行されていない安塚においてもしてきたとのことでした。今回の発言を受けて関係区で動きが出るかも知れません。



（写真は牧保育園にて25日撮影）

宮野尾の産業廃棄物処分場候補地調査へ

先の厚生常任委員会で明らかにされた候補地について市民の皆さんから市議団としてどう対応するのかなど問い合わせがありました。

党市議団としては、まず現地調査をし、その上で対応策を考えようと思っています。既に25日には予備調査を兼ねて宮野尾集落を訪ねました。来月上旬には現地に詳しい地元の人に案内してもらい、本格的な調査をする予定で準備をしています。

（写真は宮野尾地区内の地蔵さん。花が飾られていました。25日）



日共親上旗議題ニュース

91	2007年4月29日
連絡先	杉本敏宏 524-3787 (東本町5)
	樋口良子 544-6802 (中門前3)
	橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)
事務局長	上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)

「しんぶん赤旗」日曜版、4月29日号と5月6日号は合併号です。よろしくお願ひします。